

蒸し暑い毎日が続いています。植物にはうれしい季節、野山の木も草も生き生きとおい繁っています。この時期は、目に見えない細菌も増えていますので、調理器具の除菌などを心がけて食中毒を起こさないようご注意ください。



梅雨が明けると子ども達には楽しい夏休みが待っています。日頃は幼稚園や学校で過ごす子ども達が地域に戻ってきます。「子どもは地域の宝」です。どうか温かく時には厳しい目で子ども達を見守っていただき、教室とは違った学びや遊びを体験して逞しく育ってくれることを願っています。三島市内では、各種のスポーツ少年団やクラブチーム、そして様々なサークルや教室が指導者を中心に子ども達の健全育成にご尽力くださっています。親の手を離れた場所で好きなことに夢中で取り組む姿に、あらためて子供の成長を実感することもあるでしょう。たくさんの地域の絆に支えられ親も子も安心して暮らせる住みよいまちづくりを進めてまいりましょう。

5月28日、29日に開催した市制75周年記念「みしま花のまちフェア」、そして6万人の観客が詰めかけた「花のまちパレード」を合わせて、2日間で85,000人の来場者がありました。このイベントによる三島市への経済波及効果を算出したところ、5億4,300万円となりました。多くの皆様にご来場いただけたことに加えて、実際に大きな経済効果が生み出されたことがわかり、大変うれしく思っています。

三島市長 豊岡 武士

7月1日は 三島馬鈴薯の日



三島市・JA三島函南では、7月1日を「三島馬鈴薯の日」と定めています。この時期、箱根西麓三島野菜の代表格である「三島馬鈴薯」が旬の季節を迎えます。水はけの良い肥沃な火山灰土壌を活かして、手間ひま掛けて生産される「三島馬鈴薯」は、出荷時期が短く7月の約一か月のみです。『旬の食材を旬の時期に食する』旬産旬消を広めるために、三島馬鈴薯まつりの開催や市内全小中学校の給食への無償提供など、様々なPR活動を実施します。

①JA三島函南「三島馬鈴薯まつり」

日 時：7月2日（土）午前9時～正午

会 場：JA三島函南農産物直売所フレッシュ錦田店、北上店

内 容：三島馬鈴薯の直売、野菜や軽食の販売など

②学校給食で三島馬鈴薯の日

実施日：7月7日（木）、8日（金）

対 象：小学校14校、中学校7校 全8,838人

使用量：781kg

※学校給食で子ども達が一斉に三島馬鈴薯を食べる日です

③佐野体験農園で「収穫体験」イベント

日 時：7月3日（日）午前9時30分～11時

内 容：事前申込の20組が各5株程度の収穫を体験

問合せ：農政課 電話 983-2652

ボンジュール！みしまコロッケ

恒例となった、みしまコロッケの誕生日をお祝いするイベント。今年は、三島馬鈴薯の生産が盛んな箱根西麓地区にある「三島スカイウォーク」を会場に開催します。

日 時：7月11日（月）午前11時～11時30分

会 場：三島大吊橋「三島スカイウォーク」

内 容：坂幼稚園児による「みしまコロッケンロール」披露
「レンジDEみしまコロッケ」無料配布(200個)、販売
三島馬鈴薯の販売

トピックス みしま

◇ノルディックウォーキング・シンポジウム

誰もが取り組みやすく運動効果の高いノルディックウォーキングを推進し、健康づくりを図るために、シンポジウムを開催します。順天堂大学、静岡大学で教鞭をとる講師陣による講演のほか、日本ノルディックウォーキング振興会の指導士による体験会を実施するなど、ノルディックウォーキングの意義や効果などの理解を深め、実技の体験もできる充実した内容となっています。

と き：7月3日(日) 講 演：9時30分～11時30分
体験会：11時30分～12時30分

ところ：順天堂大学三島キャンパス

定 員：120名 申込み不要・参加無料

講演(場所：11番教室)

- ①「ノルディックウォーキングの概要とその活用」
- ②「転ばぬ先のノルディックウォーキング～期待される生理的効果～」
- ③「寝たきりや認知症の予防に効果的な運動強度、知っていますか？」

体験会(場所：グラウンド)

- ①ノルディックウォーキング体験会②ポールの選び方セミナー



◇～ICT活用まちづくり推進事業～

小中学生向け電子工作とプログラミング教室

若い人に電子工作などICTでの「ものづくり」の楽しさを学ぶ機会を提供し、将来に向けてICTに関わる人材の育成を進めます。教室では、小さなコンピュータのキットをハンダ付けから自分で組み立て、完成したコンピュータにプログラムを入力してコンピュータを動かす楽しさを体験します。将来、三島から多くのICTエンジニアが誕生することを期待しています。

日時：7月28日(木) 午後1時30分～4時30分

会場：三島市役所中央町別館2階 第7会議室

対象：市内在住の小学4年生～中学3年生 10人(抽選)

申込み：15日(金)まで(小学生は保護者同伴)

参加費：2,000円(電子工作キット「IchigoJam」、ビデオケーブル代)

問合せ：企画戦略部情報システム課(電話 971-4322)

メール jyouhou@city.mishima.shizuoka.jp

◇7月の楽寿園

- ① 子ども七夕祭り 7月2日(土) 午前10時～午後4時
全国紙芝居パフォーマンスによる紙芝居大会
輪ゴム鉄砲的当&大クイズ大会、飲食ブース(21店舗)ほか
- ② 岩手県やまだ港開運市～たっぷり・三陸海の幸inみしま～
7月9日(土)、10日(日) 午前10時～午後4時
岩手県山田町から漁業者集団「第八開運丸」の皆さんが、焼きホタテ、蒸しカキなどの三陸の海の幸をお届けします。
- ③ Village ～ヴィレッジ～
7月16日(土)・17日(日) 午前9時～午後4時
ものづくり活動をしている方々の個性的なお店90店が出店。
梅御殿では、2日間限りの甘味処がオープンします。
- ④ 開園記念感謝デー 7月17日(日) 当日入園無料
こども水遊び広場オープン「オリジナルの竹の水鉄砲を作ろう！」
午前の部：午前10時～11時30分(受付9時30分から)
午後の部：午後1時30分～3時(受付1時から)
対象：小学生以下(3年生以下は保護者同伴)
定員：各回先着50名 材料費400円
※濡れますので、着替えを持ってきてください
- ⑤ 楽寿の森マルシェ
7月18日(月・祝) 午前10時～午後3時
地域のママ達による大規模なハンドメイドイベント。布小物、アクセサリなど100ブースが出店。先着500名にオリジナル商品などをプレゼント
- ⑥ 楽寿の森ビアガーデン
7月20日(水)～9月17日(土) 毎週水曜日～土曜日
時間：午後6時～9時(ラストオーダー午後8時30分)
美しくライトアップされた木の下、ビール片手に贅沢なひと時
- ⑦ AQUAフェス (アクアフェス)
7月31日(日) 午前10時～午後3時
三島で初となる水かけまつり。決められた会場内で、時間内、誰に水をかけてもかけられてもOKの、楽しいイベントです。

